



2025年8月14日

各位

会社名 株式会社ネットプロテクションズホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 柴田 紳
 (コード番号 7383 プライム市場)
 問合せ先 取締役 CFO 渡邊 一治
 電話 03-4530-9235

2026年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最新の業績動向を踏まえ、2025年5月15日に開示しました2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の業績予想値を以下の通り修正します。

記

1. 2026年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2025年9月30日）

	営業 収益	営業 利益	税引前 利益	親会社の 所有者に 帰属する 当期利益	基本的 1株当たり 当期利益	GMV	売上 総利益	EBITDA
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	12,270	1,080	1,020	600	6.04	353,000	5,470	1,910
今回修正予想 (B)	12,360	1,320	1,260	740	7.45	360,000	5,710	2,150
増減額 (B-A)	90	240	240	140	—	7,000	240	240
増減率 (%)	0.7%	22.2%	23.5%	23.3%	—	2.0%	4.4%	12.6%
(ご参考) 前年同期連結実績 (2025年3月期 第2四半期累計期間)	11,021	866	829	468	4.82	304,794	4,904	1,678

2. 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	営業 収益	営業 利益	税引前 利益	親会社の 所有者に 帰属する 当期利益	基本的 1株当たり 当期利益	GMV	売上 総利益	EBITDA
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	25,410	2,600	2,440	1,440	14.50	742,000	11,390	4,300
今回修正予想 (B)	25,500	2,840	2,680	1,580	15.91	749,000	11,630	4,540
増減額 (B-A)	90	240	240	140	—	7,000	240	240
増減率 (%)	0.4%	9.2%	9.8%	9.7%	—	0.9%	2.1%	5.6%
(ご参考) 前期連結実績 (2025年3月期)	23,032	2,103	2,139	1,350	13.86	641,950	10,483	3,747

注1) 2026年3月期第2四半期(累計)連結業績予想及び通期連結業績予想の1株当たり情報は、2025年3月31日現在の発行済株式数(自己株式数を除く)を使用しています。

注2) 当社は投資家にとって当社グループの業績を評価するために有効であると考える指標として、当社が適用する会計基準である国際会計基準(以下「IFRS」という。)において規定されていない non-GAAP 指標を追加的に開示しています。

non-GAAP 指標	指標の内容
GMV	当社グループ決済サービスの流通取引総額
売上総利益	売上収益－(請求関連費用＋貸倒関連費用＋その他決済に係る費用)
EBITDA	営業利益＋(減価償却費・償却費＋株式報酬費用＋固定資産除却損＋減損損失－減損損失戻入益)

3. 修正の理由

前回発表の予想数値の作成段階の計画よりも早期に、以下に挙げる利益創出のための様々な取り組みの効果が発現し、実績値が計画値を上回ったため、第1四半期の計画値と実績値の差分を上乗せし、業績予想を修正しました。

GMV・営業収益

- ・「NP 掛け払い」及び「atone」の GMV が予想数値を上回りました。
- ・両事業共に、既存加盟店の GMV の伸長に加えて、新規に稼働した加盟店が成長を牽引しました。
- ・営業収益は GMV の伸長に伴い、予想数値を上回りましたが、GMV に対する営業収益率は予想数値と実績に大きな差異はありませんでした。

営業利益・税引前利益・親会社の所有者に帰属する当期利益・基本的1株当たり当期利益・売上総利益・EBITDA

- ・各サービスでの与信改善施策の進捗により、計画よりも早期に未払い率の良化を実現しました。特に、「NP 掛け払い」における未払い率の改善が大きく寄与しました。
- ・なお、上述の施策は今後も注力していきますが、与信改善施策による貸倒関連費用の変動が現時点で精緻に予測できないため、第2四半期以降の予想数値は据え置いています。

<見通しに関する注意事項>

本資料に記載されている通期業績予想等の将来に関する記述は、本資料発表日現在で当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものです。実際の業績等は、今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上